

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	あま市	子ども会名	<input checked="" type="checkbox"/> 単子 <input type="checkbox"/> 校区 (☑点を記入してください) 沖之島みどり子ども会
事業名	新入生歓迎会		
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input checked="" type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに☑点を記入してください)		
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	目的：新1年生の会員を歓迎し、新入生と在会生の親睦を図るとともに、子ども会全体の交流を図る 内容： ①新入生の自己紹介 ②6グループ対向レクリエーション大会 点数カードをゲットせよ！ 1>じゃんけん大会 2>ひらがなカードで言葉を作れ！ 3>新聞ボールを段ボール箱に入れよう！ 4>点数カード争奪じゃんけん！ 5>順位結果発表&参加賞贈呈		
日時	2022年 4月 7日(木) 時間14時00分～ 16時00分	場所	宝小学校体育館
予算	14,032円	参加人数	子ども36名 大人5名 スタッフ役員1名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	・新1年生は最初は人見知りをして不安そうな様子でしたが、年上の子と一緒にレクリエーションをする中で、次第に大きな声や笑顔も見られ、終わるころにはすっかり馴染んでいました。 ・異年齢のグループ構成でゲームすることで、ほかのメンバーを思いやりながら協力ができ、ほかの学年との親睦が図れた。 ・レクリエーション指導者クラブの方をお願いすることで、レクリエーション大会がスムーズに楽しくできた。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	異年齢で構成されたグループ対向のゲームを実施することで、高学年はリーダーの意識と低学年を思いやる気持ちが生まれ、低学年はグループの構成員として話を聞いたり一緒に活動する楽しみを味わえ、子供会の結束が図れたと思います。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須)	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須)
			